

第 12 回 (2017 年度) 法人夏祭り

実行委員長 松村一徳

本年の法人の夏祭りは、当初、台風の影響を受けるのではないかと心配をしていましたが、大きな影響を受けることなく日差しが強く青空の広がり暑い日でしたが良い天候に恵まれました。

お祭りでは毎年出店をしてくださるニコニコ配食の皆様・ニコニコハウスの会の皆様・保護者会の皆様をはじめ職員を合わせ 13 のお店でしたが、今年は新たに出店（冷うどん）をしていただきました名古屋キリスト教社会館の皆様が加わり 14 のお店を開くことができました。

17 時をまわり慌ただしく夏祭りを開始しました。しかし、暑さでご近所のお祭りもあったためか、開始当初は施設内にはあまり人が集まっていませんでした。駐車場で販売をしていた、みたらし団子・わたがし・焼きそば・焼き鳥の方はすでに行列ができていました。冷うどんのお店は、奥にあったこと、初出店だったこともありまばらでしたが、後半移動販売を行い多くの方が食べてみえました。（みたらし団子は、毎年 450～500 本ほど焼いているとのお話で今年も完売でした、冷うどんは、美味しかったというお話もききました。）時間が進むにつれ、施設内にも人が増えてきました。



2 階では、可愛いキャラクターがいっぱい並んだビーズやパンなどを販売、ダンボールを使っての家作りに賑わいを見せている中、バイオリンの演奏会が行われました。（家には、絵や色が塗られ子どもたちが代わる代わる出入りをしていたようでした。）1 階では、フランクフルトやバザーの販売やペッパーくんのコーナーもありました。今年も行列ができていたお化け屋敷は、昨年よりも怖かったとの話もあり泣いている子もいたようでした。夏祭りの後半には、1 階でもバイオリンの演奏会が行われました。（1 階と 2 階とでは違う曲目を演奏してもらえ、足を止めて聴かれる人もいました。）



とある時間帯に、2人組の女性の方から「今年もスイカや野菜は売ってるの?」「去年のスイカはすごく甘くて美味しかったから、今年も買いに来た」と聞かれ案内をしました。少し経った頃に、その女性を見かけ、今年のはどうだったか訊ねてみると「試食のは去年より甘くはなかったけど」と話されていたが、「スイカも買ったから、ありがとう」と言われながら帰っていかれました。そのように、言ってもらえる機会が与えられたのも、職員の皆様・保護者の皆様・近隣の皆様のご協力、支え、お力添えの賜物でした。今年の夏祭りのテーマは「20周年ありがとう 地域に感謝」でしたが、テーマを感じさせてもらった時間であったように思いました。このテーマが来場された方々へ少しでも伝わっていることを願いつつ、この日のために時間を割いていただいたことや無事に終わったことを皆様へ感謝したいと思います、ありがとうございました。

